

ひびき動物病院 かわらばん 30年 12月号



今月のルーシー(絵:小田島さん)

こんにちは。岡田響です。

お隣の解体工事が続いています。工事のやさしそうなおじさんには、「まだまだ 震度3くらいの揺れが続くと思います」なんて言われていて、確かにだんだん土の部分が見えるようになってくると、コンクリートのぶ厚さは揺れに納得!?してしまいそうな日々です。

ガソリンスタンドの中身って知ってます？

こんなんだったんですよ。⇒⇒⇒

でっかいタンクがあったんですね！

何故か病院側の壁が壊され始めた日が
ベルリンの壁崩壊の日とかぶっていました。

振動で、うちの看板もちょっと痛み始めて
います。念のために注意書きしてあります。

工事は12月いっぱい予定になっていますので、
まだ道路や歩道の通行にはご注意ください。

いつも歩道のところに「今日は何の日？」の看板を
出していましたが、工事現場の真横で、危ない方に
近づくのも行けないなと思い、最近クイズをお休み
して奥に入れていたりして、更新しています。

ちょっとあちこち動いているかもしれませんが、
よかったらみて下さいね^^



↑タンク取り出し



私たちはペットとの生活を楽しくする(楽しいペットライフを創造する)ために
飼い主に寄り添い応援する動物病院を目指しています。

ひびき動物病院

TEL045-832-0390

〒235-0045 横浜市磯子区洋光台6-2-17-102

今年のアヒルのかかり

11/20 今年には森東小学校で低学年のふれあい教室（獣医師会主催の移動動物園）をやってきました。毎年この時期に獣医師会から子供たちへのプレゼントなんです（区内の小学校1校だけ。場所は教育委員会で決定します）。磯子区の動物病院の院長先生たちが一緒に触ったり抱っこしたりの体験のお世話をします。子供たちともコミュニケーションをたくさんしますが、でも実際のところ、院長先生たちは動物たちのウンチ掃除にも忙しいのです。ヒヨコを抱っこして、先生なんか出た～って叫んで呼ぶんで取ってあげるんですよ。まだあまり触ったことがない子たちには、うんちがするのも新鮮なんです。そういう体験も大事ですよ。そう思って積極的にウンチを取りに行っています。今年のアヒルの担当もやりました。抱っこさせたり触ってもらったりしましたが、アヒルの触感てどう思いますか？子供たちは何て言ったと思います？

「こわい！これ触れるの？」

「大丈夫だよ！触ってごらんよ！」

「うわぁ、ふわふわぁ！」

「ほんとだぁ！」

「（なるほど羽毛だし、確かにふわふわ…）」

子供たちの歓声と、感性は
素直で心地のよいものでした。
動物と仲良しになってね！



ぶんたちちゃんヤフーにも登場

今月もサライの記事に載せてもらいました。今回は写真がないかと相談があったところで、たまたまモデルになってくれる子がいました。ちょっと前からたまたま話題にしていますが、歯のお手入れの記事です。

おうちでやらないでそのままにしちゃうと悪くなっちゃいますので、何かやってくださいね。っていう記事です。

はみがきとか塗るやつとか、家でできそうな病院のおススメ品を買いに来て下さいね！



前歯の歯垢は歯ブラシで丁寧に磨いてくれました
■愛犬のお口の二オイ・チェックのススメ
岡田さんによると、

「愛犬の口が臭いという場合、半分以上はすでに治療が必要なレベルにな

ヒトも犬も猫もロコモチェック



先日整形外科の学術セミナーに参加しました。
ロコモティブシンドローム「ロコモ」とは、運動器の障害で、
メタボリックシンドローム「メタボ」、および認知症とともに、
健康寿命の短縮、要介護となる三大要員のひとつとされています。
メタボのように、ロコモもなるべく悪くならないうちに病気の進
行を抑えようという考えの犬猫バージョンを提唱されていました。

犬猫の場合は、痛い時でも、痛いと言わないので、外見の判断が
わかりにくいいため、病院に受診する時はかなり進行してからが多
いのが現状です。とても残念に思っており、なんとかしたいので
す。老齢性の変化は進行性なため、早期の治療開始が進行を抑え
ます。痛くなってからだとよくなるまでも時間がかかるのもある
ので、もっと早く気づけるように、チェック項目を並べてみます
ので、チェックしてみてください。
一つでもチェックが入った場合は、早めに受診されることをお勧
め致します。（ヒトは整形外科へ）

このページのロコモチェックは参考用のヒト用です。
ワンちゃん用のチェックシートは別紙にありますので、
（字が細かいので大きなページにしました）

是非ご利用下さい。

ネコちゃん用も
準備中です！
近いうちに
紹介しますね！

